



二十四節気

校長 佐々木 秀之

1月は行く、2月は逃げる、3月は去るといいますが、早いもので年が明けてから1か月が過ぎ、子供たちの登校日数は残すところ、卒業式、終業式まで40日を切りました。学校においては、学年のまとめをしっかり行い、進学、進級に向けての準備を進めてまいります。

さて、今年の冬は雪不足でスキー場を開場できなかつたり、雪まつりを中止したりするニュースを目にします。例年であれば、校庭の池は毎日昼前まで氷が張っていますが、今年の冬はまだ一度も氷が張ったことはありません。昨日の朝、体育館の前に梅の枝が落ちていました。枝には大きなつぼみがついており、中から紅の花びらが今にも咲きそうに顔をのぞかせていました。毎日の寒さの中にあっても、草木は春を迎える準備を整えています。暦の上でも4日には立春を迎えます。

立春、啓蟄、清明、穀雨などの二十四節気は普段あまりなじみが無いようにみえますが、私たちの身近な生活にも密接な関係があるようです。例えば、立春の時には「暦の上では春ですが、まだ風も冷たく…」など、時候のあいさつの中でも使われています。また、暑い盛りのあいさつ「暑中見舞」を立夏以降は「残暑見舞」に変えることにも二十四節気が使われています。

二十四節気は、中国の黄河地方の気候に基づき作られた暦だそうですが、毎年同じ時期に同じ節気がくることや、半月毎に季節の変化を表すことは農業を行う際の目安として非常に便利なことから日本に導入されたそうです。

例年、朝、登校をしてきた子供たちはビオトープの氷を割ってみたり、その中に住んでいるはずのメダカやドジョウの姿を探したりしながら、季節を感じています。しかし、私たち大人は忙しく、今の時期は朝まだ暗い間に家を出て、夜暗くなってから家に帰り、季節を感じることもままなりません。

2月にある二十四節気は4日の「立春」と19日の「雨水」です。立春は文字通りこの日から春を意味し、雨水は雪が雨に変わり、雪や氷は溶けて水となる、忍びよる春の気配に草木がよみがえる時期だということを表しています。四季に恵まれたこの日本、子供たちは外で遊びながら二十四節気を肌で感じています。私たち大人も「四季」だけでなく、「二十四節気」による季節の移ろいを身体全体で感じていたいものです。

2月の予定		
1	土	
2	日	
3	月	あいさつ月間始 安全指導・点検 社会科見学(5)
4	火	
5	水	水曜時程 森林公園遠足(五)
6	木	委員会⑩ 薬物乱用防止教室(6)
7	金	
8	土	学校公開日⑧水曜時程(4時間授業) 情報モラル教室(5)
9	日	
10	月	
11	火	建国記念の日
12	水	水曜時程(4時間授業)
13	木	
14	金	新1年生保護者説明会 4時間授業(1・2)
15	土	
16	日	
17	月	避難訓練
18	火	
19	水	水曜時程
20	木	クラブ⑫(最終)
21	金	
22	土	
23	日	新天皇誕生日
24	月	振替休日
25	火	保護者会(低) 卒業式特別時間割始
26	水	水曜時程 おわりの会(ことば)
27	木	6年生を送る会・お別れ給食会
28	金	5時間授業 保護者会(高) いじめ調査
29	土	



クラブ活動紹介



大泉小学校では、木曜日の6時間目にクラブの時間があります。4～6年生の児童が所属し、年間を通して計画的に活動を行っています。クラブ活動の主な目的は、普段あまり関わることがない他学年の友達と協力し合い、主体的に関わり合うことの大切さを学ぶことにあります。

本校には、**科学工芸クラブ、手芸クラブ、料理クラブ、まんが工作クラブ、昔遊びクラブ、パソコンクラブ、バドミントン・テニスクラブ、卓球クラブ、球技クラブ、ダンスクラブ**の10個のクラブがあります。

上校庭、下校庭、体育館や理科室などの特別教室など校内の様々な場所を使い活動をしています。どのクラブでも、6年生を中心にして活動計画を立て、その計画をもとに活動を進めています。上級生が下級生に教える姿も多く見られ、主体的に活動に参加しています。

3学期は、給食の時間でのビデオ放送や廊下での作品展示、休み時間での発表会があります。3年生は、クラブ見学もあります。次年度のクラブを選ぶ、参考にしてみてください。

↓昔遊びクラブ 室内活動の様子



(特別活動部 渡邊 直樹)



2月の生活指導目標「すすんで体をきたえましょう」

寒さの厳しい二月、インフルエンザや風邪などの体調不良が起こりやすくなります。予防には、こまめな手洗いが重要だと言われています。しっかり習慣付けられるよう学校でも指導していきたいと考えています。

また、病気に負けないためには、体作りも大切です。本校では、持久走やなわとびに全校で取り組んできました。今月も安全に気を付けながら持久走やなわとびを続けていけると良いと思います。

生活指導部(立田康徳)

